

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、市場予想を上回る米11月雇用統計を受け、序盤はドル買いが優勢の展開。一時3.78台後半までドル高レアル安が進行した。4日に公表された非農業部門雇用者数は、前月比21.1万人増を記録した他、9月分及び10月分の雇用者数も合計で3.5万人上方修正された。失業率は5.0%と前月比横ばい。一方、平均時給は前月比0.2%増と市場予想に一致したものの、前年比では2.3%増と10月から低下。依然として賃金インフレが加速する兆しはみられない。しかし、統計全体としては概ねポジティブな内容であり、来週15～16日に開催されるFOMCにてFRBが利上げ開始するという見方をサポートする結果であると言える。米セントルイス連銀のブラード総裁(2016年のFOMCで投票権を持つ)も4日、「FOMCが掲げる目標は達成されたにも関わらず、FOMCの政策は極端なままである。正常化開始を提唱し続ける」との見解を示している。

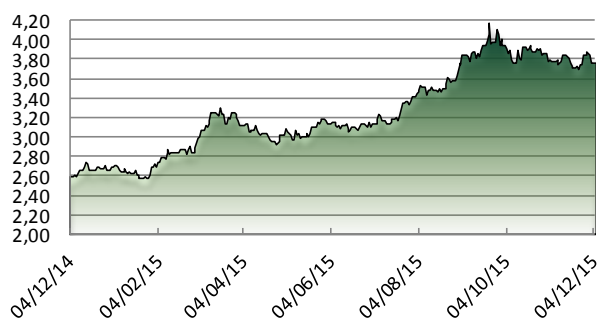
ブラジル中央銀行が3日公表したCOPOM議事録によると、中銀は2016年にはインフレ率を目標の中心に近づけ、2017年中に達成できるよう必要な措置を講じる見込み。ブラジル経済は低迷しているものの、全会一致ではなく2人の委員が利上げを提案しており、中銀が追加利上げに動く可能性が明らかにされた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月3日	12月4日	前日比	11月4日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7591	3,7525	-0,0066	3,7998	-0,0473
	対円	JPY	32,61	32,80	+0,19	31,99	+0,81
	対ユーロ	BRL	4,1247	4,0800	-0,0447	4,1265	-0,0465
円	対ドル	JPY	122,61	123,11	+0,5000	121,57	+1,5400
	対ユーロ	JPY	134,13	133,96	-0,17	132,09	+1,87
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	46.393	45.361	-1.032	47.710	-2.349
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	450,2	445,8	-4,4	392,0	+53,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,64	15,58	-0,06	15,45	+0,13
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,76	15,77	+0,01	15,35	+0,42
3 Months US Dollar Libor		%	0,452	0,462	+0,010	0,337	+0,125
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,3	183,2	-0,1	194,1	-10,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

